



摩尼殿(如意輪堂)登録有形文化財
マニとは梵語の如意。天禄元年(970年)創建。本尊は如意輪観音。岩山の中腹にある観音堂は、京都の清水寺と同じ壮大な掛造り(舞台造り)。大正10年に火災で全焼、昭和8年に再建。



大講堂 国指定重要文化財
寛和2年(986年)花山法皇の勅願により創建された圓教寺総本堂。衆僧の学問と修行の場として栄えた。本尊は釈迦如来。現在のものは室町初期のもので、昭和31年に解体修理された。



食堂 国指定重要文化財
後白河法皇の勅願で創建。修行僧の寝食のための建物で、別名「長堂」と呼ばれる長さ約40mもある二階建ての大建築。



常行堂 国指定重要文化財
修行の一つ「常行三昧」をする道場で、舞台では大講堂にむかって雅楽や舞の奉納が行われた。本尊は阿彌陀如来。昭和40年に解体修理された。

書写山

姫路市の北西部に位置し、黒田官兵衛ゆかりの地としても知られる書写山。窮地に立たされた豊臣秀吉が黒田官兵衛の進言で本陣を書写山圓教寺に移し、苦境を乗り切ったと言われている。

天台宗書寫山圓教寺

平安時代の康保3年(966年)、瑞雲(吉兆をあらわす雲)に導かれた性空上人によって開かれた。上人の徳をしたって山に訪れる天皇や法皇、貴族も多く、その後も善男善女の参詣や多くの僧侶の修行の道場として栄え、「西の比叡山」とも呼ばれ、西国霊場第27番目の札所として知られている。



開山堂 国指定重要文化財
寛弘4年(1007年)の創建。現在のものは江戸建築で、左甚五郎の作とされる力士像が残されている。軒の角を支える力士のうち北西の力士は、あまりの重さに絶えきれず、とうとう逃げだしたという有名な伝説が残っている。

書寫山圓教寺
TEL.079-266-3327 FAX.079-266-4908
志納金 大人500円
食堂(宝物展示)
拝観料 無料

圓教寺会館
TEL.079-266-3240 FAX.079-266-9731
メールアドレス kaikan@shosha.or.jp
[宿泊] 要ご予約
宿泊料金 1泊2食 7,000円～(税別)
※昼食 幕の内弁当 1,500円(税別)
よりご用意致します。

寿量院
TEL.079-266-3553
精進本膳料理
5,000円・10,000円(税別)
※3日前までに要予約

精進本膳料理
格調ある幻の書写塗を使用して「圓教寺行事記」中の料理献立を基本に精進料理を現代風にアレンジ。重要文化財の寿量院はゆったりとした時間、空間で山上の靈気と料理を満喫できる。



大河ドラマ
「軍師官兵衛」(2014年)
「武蔵」(2003年)
映画
「天地明察」(2012年)
「源氏物語 千年の謎」(2011年)
「ラストサムライ」(2003年)など

素敵な「めくもり」と、心にしみいる感動がある。
美しい竹林に囲まれた山麓の館・姫路市書写の里・美術工芸館。当館では、姫路市出身の東大寺元住持・清水公照の書画、陶芸作品を展示する他、姫路は21の明珍火箸などの郷土の伝統工芸品、かわいらしい郷土玩具の数々も紹介しています。魅力ある企画展も随時開催。また、こままわしなどのおかしあそびが楽しめる他、はりこやこまの給付け、その他「く」な美術遊びも体験できます。週末には十景職人たちの実演も見学でき、伝統工芸の魅力をたっぷり味わっていただけます。
見て、感じて、創って、遊べる—
いろいろな感動に出会えるミュージアムです。



入館のご案内
◆開館時間/午前10時～午後5時(入館は午後4時半まで)
◆休館日/月曜日(休日を除く)、
休日の翌日(土・日・休日を除く)
年末年始(12月25日～翌年1月5日)
◆入館料/一般300円、大学・高校生200円、
中学・小学生50円(20人以上の団体は2割引)

姫路市書写の里 美術工芸館
TEL.079-267-0301
FAX.079-267-0304
http://www.city.himeji.lg.jp/kougai/

【観光案内】姫路観光ナビポート

JR姫路駅中央改札口のすぐそばで、英語対応可能なスタッフがお待ちしております。
姫路市の観光案内、宿泊案内はもちろん、観光レンタルサイクルや車椅子の貸出も行っております。



◆開館時間/午前9時～午後7時
(観光レンタルサイクルの受付は午後4時まで)
◆休館日/12月29日、30日及び施設点検日
〒670-0927 姫路市駅前町210番2
Tel.079-297-0003 メールアドレス: info@himeji-kanko.jp
姫路観光ナビ ひめのみち(スマートフォン)
ホームページhttp://www.himeji-kanko.jp/sp/

複線交走式(支索1本)普通索道

運行速度…5.0m/秒
 運行回数…12回/時間(繁忙時、ピストン運転)
 輸送能力…840人/時間(上り、下り共)
 乗車時間…3分50秒
 客車(ゴンドラ)…2台
 最大乗車人員…71名(ガイド1名)
 客車仕様…車体最大長6,000mm
 車体最大幅2,400mm
 車体最大高2,870mm
 車体床面積11.74㎡
 客車材質…アルミ合金

【線路長】 傾斜長 781.09m
 水平長 749.86m
 高低差 210.87m
 【支柱】 1基、高さ25.0m、トラス型支柱
 【ロープ】 支索 ロックドコイルC型(強力型)
 直径52mm、切断荷重265t
 えい索・平衡索
 フィラー型、直径26mm

はね上げ式棧橋

日本で3基目の採用となったこの方式では、プラットホームの進入路を幅広くとることにより、ゴンドラはプラットホームの両端にぶつかることなく、手前で大きく減速せずに進入できます。ゴンドラが駅に到着する際に、自動的にプラットホームの両端から棧橋が降り、ゴンドラの揺れを素早く止めて、お客様が快適に安全に乗降できる画期的な仕組みとなっています。また、お客様が乗り終わり、ゴンドラのドアが閉まり、出発する際には自動的に棧橋は上に折りたたまれます。

書写山上駅

書写駅

高低差
210.87m
 所要時間
3分50秒

料金表

〈普通乗車券〉

	大人	小児
片道	500円	250円
往復	900円	450円

回数券(11枚綴)/普通乗車券10枚分の料金

※障害者手帳・療育手帳をお持ちのお客様の料金は半額となります。
 また、付添人の方1名まで同様の割引を適用します。

〈団体割引〉

	一般割引	学生団体割引
15人以上	1割引	2割引
100人以上	2割引	3割引
300人以上	3割引	4割引

時刻表

15分毎(毎時 00分・15分・30分・45分)

※多客時には臨時便あり

〈始発〉 年間を通じて AM8:30

〈終発〉 平日/ 3月1日～10月10日 PM6:00
 10月11日～2月末日 PM5:00
 日・祝日/ 3月1日～3月31日 PM6:00
 4月1日～10月10日 PM7:00
 10月11日～11月30日 PM6:00
 12月1日～2月末日 PM5:00

※上りは終発15分前に乗車のこと

●年中無休(ただし定期検査のため12月に運休あり)



書写山ロープウェイまでの交通機関

神姫バス…姫路駅北 神姫バスターミナル内 東のりば
 8番「書写ロープウェイ」行き終点「書写駅」バス下車すぐ。
 (所要時間30分)

書写山ロープウェイのみちしるべ

中国自動車道…福崎ICより車で30分/山崎ICより車で45分

山陽自動車道…山陽姫路西ICより車で10分

姫路バイパス…神戸方面からは中地ランプより車で20分

岡山方面からは姫路西バイパス山陽西インター東交差点より車で10分

書写山ロープウェイを含む「書写山観光施設」は神姫バス株式会社が姫路市の指定を受けて管理運営を行っております。

黒田官兵衛ゆかりの地
 書写山園教寺へ

姫路市 書写山ロープウェイ Mt.Shosha Ropeway



姫路市書写山ロープウェイ

〒671-2201 兵庫県姫路市書写1199番地の2

☎079-266-2006 FAX079-266-2054

<http://www.mt-shosha.info>